

令和3年第3回区議会定例会 区長発言(抄)

9月13日(月)の区議会定例会本会議における
長谷部健区長の発言の一部を掲載します。



▲9月13日 令和3年第3回区議会定例会

1 新型コロナウイルス感染症対策

本区では、患者対応をはじめとするコロナ対策を最重要事項として、全庁的な応援体制と外部人材の導入により、約100人態勢で臨んでいます。また、重症化リスクのある人へのパルスオキシメーターの配布や、渋谷区医師会と連携した往診医の派遣など、安心して在宅療養ができる体制を確保しました。感染拡大および重症化を抑制するためには、ワクチン接種をスピード感を持って推進していく必要があります。本区では「NHK渋谷フレンドシップシアター」「幡ヶ谷社会教育館」の2か所を、9月末まで集団接種会場として増設し、新規陽性者に占める割合が高い20代から40代の人への接種が迅速に行えるよう、土日、祝日および夜間の対応も行いました。また、医療機関や会場に行くことができない事情のある要配慮者には、渋谷区医師会のご協力の下、自宅訪問による希望者への接種を9月初旬に完了しました。区民の接種率は、2回目の接種を完了した高齢者は、80%を超え、区全体の2回目の接種率も60%に迫っており、他の自治体に比べても遜色ない水準となっています。ワクチン接種がお済みでない区民の皆さまにはご自身はもとより、ご家族や身近な人を感染から守るためにも、是非、接種をお受けいただき、感染の収束に向けご協力をお願いいたします。本区は、10月末までに区全体で70%を超える接種率を目指し、引き続き渋谷区医師会と協力してワクチン接種を推進してまいります。

2 東京2020大会

9月5日に、13日間にわたるパラリンピック競技の熱戦を終え、東京2020大会が閉幕しました。本大会は、緊急事態宣言下での開催となりましたが、選手の皆さまが連日、素晴らしいパフォーマンスを繰り広げ、互いを尊敬し合う姿勢は、多くの人に障害の有無を超えて感動と共感をもたらしてくれました。選手および大会関係者、とりわけ医療関係者の皆さまに改めて敬意を表すとともに感謝申し上げます。本区では、これまでパラスポーツを中心に「する・見る・支える・応援する」を掲げ、オリンピック・パラリンピック推進事業に取り組んできました。こうした取り組みを大会開催の価値あるレガシーとして継承していくために、今後もパラスポーツの大会実施など、さまざまな形で継続することで、「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」の実現に向けた大きな原動力にしていきたいと考えています。

3 教育

「渋谷区いじめ防止等対策推進条例」の制定について、議案を提出してまいります。いじめ防止などの対策については、平成25年9月28日に「いじめ防止対策推進法」が施行されて以降、総合的かつ効果的に推進することが、一層求められています。いじめが発生する背景が複雑化・多様化する中で、学校がいじめを防止し、また、迅速かつ的確に対応できるようにするためには、社会全体の力を結集し、いじめにたいし対峙することが必要です。学校、区、教育委員会、保護者の責務、そして、地域住民および関係機関の役割を明確にし、連携を強化するため、本条例の制定を考えました。区としても、教育委員会とともに、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、尽力してまいります。

4 区立中学校の部活動の支援

これまで部活動はその活動を通して、豊かな人間性や社会性を培うなど、大きな教育効果を上げてきました。しかし、生徒が希望する種目や活動が必ずしも整っていないことや、運営面でも日々の指導や競技会への引率などにより顧問教員の負担が大きいことなど、慢性的な課題を抱えています。この

ような中で、学校の働き方改革の議論が高まり、文部科学省は、令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行の方針を打ち出しています。本区では、11月から試行事業として、学校の枠を超えた合同部活動や、生徒の幅広いニーズに応じた種目を地域部活動として新設し、令和4年度からの本格実施を目指します。各種目の指導に当たっては、より専門的で魅力的なプログラムを提供できるよう、プロスポーツ経験者、競技団体、民間企業など渋谷の特性をいかした多くのパートナーの皆さまにご協力を頂く予定です。また、段階的な学校の負担軽減や生徒のニーズに対して、柔軟かつ的確に答えていけるよう、一般社団法人を10月に設立し、事業運営を担っていただきます。この法人では、将来的には区立中学校を卒業した方々も継続して活動に参加し、多くの区民が集い、スポーツや文化活動が楽しめる「総合型地域クラブ」を目指します。

5 環境

本区は、自治体レベルでの環境負荷低減の実践が急務との観点から、ごみの減量を目指し、当面、二つの取り組みを進めます。

(1) 廃プラスチックの資源化

プラスチック資源回収事業は、来年7月開始を目標に鋭意準備を進めています。現在、特別区で廃プラスチックを資源回収している区が多く、容器包装リサイクル法対象のプラスチックに限定しているのに対し、本区はプラスチック全般を資源として一括回収する先進的な取り組みを行う予定です。

(2) 生ごみの減量の可能性を探る実証事業

新たに取り組む事業は、生ごみの焼却ではなく、微生物による完全な自然分解の可能性を探るという大変ユニークなものです。その内容は、有機性廃棄物を高速分解させる微生物群を使い、生ごみの処理能力がどの程度発揮されるかなどを検証するもので、「渋谷区ふれあい植物センター」および「特別養護老人ホーム渋谷区あやめの苑・代々木」の2か所に専用容器を設置します。また、「渋谷区ふれあい植物センター」が清掃工場還元施設であることから、この実証事業では、23区初となる「生ごみの拠点回収」を実施し、その定着の可能性についても研究してまいります。

6 福祉

(1) 生活にお困りの人への支援について

コロナ禍が続く状況から、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」の申請期間が延長されました。生活に困窮されている人に必要な支援が適切に行き届くよう、対象となる全員に案内を送付するとともに、窓口においても新型コロナウイルスの影響で収入が減少された人などに対し、引き続き安心して相談できる体制を整え、相談者に寄り添った丁寧な対応に努めてまいります。

(2) 障がい者福祉施設について

本区初の重症心身障がい児者および医療的ケアが必要な身体障がい児者を対象とした複合施設「神宮前三丁目障がい者施設」は、令和6年12月の開設を目指して、8月から工事に着手しました。近隣住民の皆さまをはじめ、隣接する渋谷保育園の園児への安全に十分配慮しながら建設を進め、地域に開かれ、親しまれる施設として整備してまいります。

(3) 高齢者デジタルデバインド解消事業について

端末やアプリケーションの基本的な操作方法を学ぶための講座を9月6日からスタートしました。まずは、スマートフォン被貸与者への講座や個別相談会を計画的に実施スマートフォンの操作に慣れていただくとともに、既にスマートフォンをお持ちの人も含めて、本区独自の「デジタル活用支援員」や「なんでもスマホ相談」を活用しながら、高齢者のデジタルデバインド解消とそれに伴う生活の質の向上に引き続き取り組んでまいります。今後も「あらゆる人が、自分らしく生きられる街」の実現に向け、福祉の充実を図ってまいります。



▲生ごみ減量実証事業(イメージ)



▲神宮前三丁目障がい者施設(イメージ)

区長の発言全文は、区HPに掲載しています。

東京2020パラリンピック競技大会結果

金 13 銀 15 銅 23 **メダル総数 51**

令和3年8月24日(火)から9月5日(日)までの13日間に及ぶ熱い戦いは幕を閉じました。コロナ禍でのパラリンピック開催に伴い、会場がすべて無観客開催になるなど、今までのパラリンピックとは異なるものでした。そのような中でも、出場した選手は自分の持てる力を出し切り、各競技で熱戦が行われ、活躍されました。選手の皆さんからたくさんの感動をもらいました。区内・隣接地開催競技や、区と相互協力に関する協定を締結している競技について、主な大会結果を紹介します。



©Tokyo 2020/Shugo TAKEEMI

パラリンピックのメダルには、IPCの規定に基づき、「Tokyo 2020」の文字が点字で表面に表記されています。また、触れてメダルの違いが分かるように、金には1つ、銀には2つ、銅には3つ円形のくぼみが施されています。この加工は大会史上初めての仕様です。



TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES



HOST CITY

結果

バドミントン 9月1日(水)~5日(日)

- 女子シングルス(WH1) 里見紗奈選手 **金**メダル
- 女子シングルス(WH2) 山崎悠麻選手 **銀**メダル
- 女子シングルス(SU5) 鈴木亜弥子選手 **銅**メダル、杉野明子選手 **銅**メダル、亀山楓選手 4位
- 男子シングルス(WH1) 村山浩選手 4位
- 男子シングルス(WH2) 梶原大暉選手 **金**メダル
- 男子シングルス(SL3) 藤原大輔選手 4位
- 女子ダブルス(WH1-WH2) 里見紗奈選手/山崎悠麻選手 **金**メダル
- 女子ダブルス(SL3-SU5) 伊藤則子選手/鈴木亜弥子選手 **銀**メダル
- 男子ダブルス(WH1-WH2) 梶原大暉選手/村山浩選手 **銅**メダル
- 混合ダブルス(SL3-SU5) 藤原大輔選手/杉野明子選手 **銅**メダル



卓球 8月25日(水)~9月3日(金)

- 女子シングルス(クラス11) 伊藤楨紀選手 **銀**メダル
- 男子シングルス(クラス11) 浅野俊選手 ベスト8
- 男子シングルス(クラス11) 竹守彪選手 ベスト8
- 女子シングルス(クラス8) 友野有理選手 ベスト8



ポッチャ 8月28日(土)~9月4日(土)

- 混合個人(BC2) 村村英孝選手 **金**メダル
- 混合チーム(BC1/BC2) 日本 **銀**メダル
- 混合ペア(BC3) 日本 **銅**メダル



陸上競技 8月27日(金)~9月5日(日)

- 一部渋谷区内を走行したマラソンでは多くの選手がメダルを獲得しました！
- 男子マラソン(視覚障害T11、T12) 堀越信司選手 **銀**メダル、熊谷豊選手 7位
- 男子マラソン(上肢障害T46) 永田務選手 **銅**メダル
- 男子マラソン(車いすT52~54) 鈴木朋樹選手 7位
- 女子マラソン(視覚障害T11、T12) 道下美里選手 **金**メダル、藤井由美子選手 5位、西島美保子選手 8位
- 女子マラソン(車いすT52~54) 土田和歌子選手 4位、喜納翼選手 7位
- 東京2020パラリンピックの新種目でも日本が活躍しました！
- 4×100メートルユニバーサルリレー 日本 **銅**メダル
- ※そのほか、佐藤友折選手の金メダル2冠など、多くのメダリストや入賞者が誕生しました！



車いすラグビー 8月25日(水)~29日(日)

- 日本 **銅**メダル
- リオ2016パラリンピック競技大会に続いて銅メダルを獲得しました！
- パラリンピック教育の講師として、区立幼稚園・小中学校に訪問した池崎大輔選手や今井友明選手も大活躍でした！



図 オリンピック・パラリンピック推進課 ☎03-3463-1849 📞03-5458-4938

第1回

「北渋谷フェス」を開催します

北渋谷フェスで体験できること

- ライブやパフォーマンスに出合える
- ワークショップに参加できる
- ギャラリーを見られる

笹塚・幡ヶ谷・初台・本町 渋谷区の北側にあるこの「北渋谷」エリアで、アートと地域をつなぐイベントです。音楽や芸術を中心とした自己表現ができるまちを目指して、北渋谷フェスを実施します。

- 日時 10月17日(日)11:00~16:00 ※雨天中止
- 場所 オペラ通り(初台駅北口徒歩0分) ※オペラ通りは10:00~16:45の時間帯で車両通行止め。
- 主催 北渋谷プロジェクト実行委員会(☐mail@kita-shibu.com)

図 まちづくり第一課まちづくり推進係 ☎03-3463-2947 📞03-5458-4918

ハチ公バスのお知らせ

●10月17日(日)から、ハチ公バスの運行経路を変更し、バス停の廃止と変更を実施します。

廃止するバス停	「1」渋谷駅西口
移設するバス停	「1」渋谷駅西口を西武渋谷店A館の前に移設

※運行経路および時刻表について詳しくは、10月10日以降区HPをご覧ください。区役所本庁舎1階総合案内、11階交通政策課、出張所でも配布。



▲区HP

図 交通政策課交通政策係 ☎03-3463-1854 📞03-5458-4908



●イベント開催に伴い、ハチ公バスの運行ルートを変更します。

- 日時 10月17日(日)10:00~17:00
- 内容

ハチ公バス・本町・笹塚循環(春の小川ルート)の笹塚方面バス停「12オペラ通り」「13幡ヶ谷不動尊」が利用できなくなります。笹塚方面を利用する人は「14西新宿四丁目」をご利用ください。※渋谷方面「11幡ヶ谷不動尊」は利用できます。乗り換えや運行について詳しくは、京王バス(☎03-3382-1511)に問い合わせてください。

